♻ 充電電池と環境

Li-ion
リチウムイオン電池はリサイクルへ

デウォルト社製コードレス電動工具に使用している充電池はリサイクル可能な貴重な資源です。充電池や製品の廃棄の際には、下記の手順に従いリサイクルにご協力ください。

(1) 充電池の寿命がなくなるまで使いきってから充電池を交換してください(リチウムイオン電池には寿命があります)。
(2) お買い求めの販売店または所定のサービスセンターにお持ちください。

総販売元：**マックス株式会社**

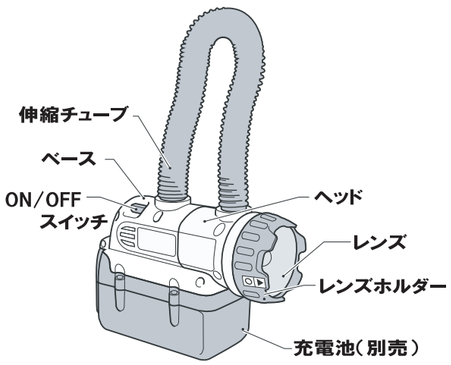
●マックスお客様ご相談ダイヤル(無料) **0120-228-358**
月～金曜日午前9時～午後6時(ナンバーディスプレイを利用しています。)
●住所、電話番号などは都合により変更になる場合があります。

060831-00/00

DEWALT®

デウォルト電動工具 取扱説明書

DC509
36Vプロ用
充電式フラッシュライト



安全上のご注意

⚠ 注意 正しく安全にお使いいただく為に、ご使用の前に必ずこの取扱説明書にある指示事項を全てお読みください。
お読みになった後は、いつでも見られるように必ず保管してください。

安全上のご注意(必ずお守りください)

電動工具をお取扱いの際には、火災や感電、けがなどの事故を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。
●表示内容を無視して誤った使い方をした時に生じる危害や損害の程度を、次の表示マークで区分し、説明しています。

⚠ 警告 **この表示の欄は、「死亡または重症などを負う可能性が想定される」内容です。**

⚠ 注意 **この表示の欄は、「障害を負う可能性又は物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。**

●お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

⚠ **このような絵表示は、気を付けていただきたい「注意喚起」内容です。**

⚠ 警告 リチウムイオン充電池と充電器に関する安全上の事項

◆ 下記の注意事項を全てお読みください。
●**充電器の定格電圧が電源と一致していることを確認してください。** 充電器の電圧は定格板に記載されています。
●**充電器は屋内のみで使用してください。**また、充電器を濡れた場所や、ちらかった場所では使用しないでください。特に水まわりの近くでの使用や、水の中に浸けたりしないでください。
●**充電器のコードやプラグ部分に損傷がある場合、使用せず新しいものと交換してください。**
※交換作業は、製造者もしくはその代理店又は同等の有資格者が行います。
●**充電器が衝撃、落下、その他何らかの原因で損傷した場合には使用せず、**所定のサービスセンターにお持ち込みください。
●**2個の充電器どうしをけっして一緒に接続しないでください。**
●**導電体の物を充電器の充電端子に接触させないよう十分注意してください。**
充電器の充電端子には高電圧がかかっており、感電および感電死の恐れがあります。
●**充電池の表面にひび割れや損傷がみられる場合は、絶対に使用しないでください。**
充電器に破損した充電池を差し込むと、感電および感電死の恐れがあります。

⚠ 警告 リチウムイオン充電池と充電器に関する安全上の事項

●**電源コードを乱暴に扱わないでください。**コンセントから電源プラグをはずすときは、コードを引っ張らないでください。電源コードの位置に気をくばってください。コードを踏みつけたり、つまずいたりすると危険ですし、コードをキズつけることになります。

●**充電器の上にものを絶対に置かないでください。**柔らかいもの(例:綿、スポンジ等の材質)の上に充電器を置かないでください。充電器の上部と底部に通気するための穴が切ってあります。穴をふさぐと、熱が充電器内にこもりたいへん危険です。
充電器は熱のあるところをさけてご使用ください。

●**充電器を分解する試みは絶対にしないでください。**修理/メンテナンスは、所定のサービス・センターに依頼してください。発火したり、異常動作してケガをする恐れがあります。

●**充電器をそうじする際、必ず電源プラグをコンセントから抜いてから行なってください。**
これは感電を防止するために必要な事項です。充電池を充電器から抜くだけでは、感電の防止にはなりません。

●充電池を開ける試みは絶対にしないでください。充電池本体にひびや傷へこみを発見した場合、再充電することなくすぐにご使用をおやめください。

●**周囲温度が4℃以上、及び40℃以下の環境下で充電池の充電を行ってください。**
また、温度が40度を超える場所に保管しないでください。これは充電池に重大な損傷をあたえるのを防止するために必要な事項です。

●**充電池がひどく損傷していたり完全に消耗していても、焼却しないでください。**充電池が火の中で爆発する恐れがあります。過度な使用や極端な温度状況のもとでは、わずかな量の液もれが充電池から発生することがあります。
もし外部シールが破れて漏れ出した液体が皮膚に触れた場合は、すぐに水で洗い流し、最寄りの医療機関にご相談ください。

●**充電池の端子間を絶対にショートさせないでください。**ネジ、刃物、くぎなどの金属が充電池の充電用金属端子に接触してショートすることのないように注意してください。

●**充電池の充電は専用の充電器のみで行なってください。**誤った使用方法は感電を引き起こしたり、充電池を加熱させたり、液漏れなどを引き起こす原因となります。取扱説明書に記載してある充電器でのみ、充電池を充電してください。

●**専用の充電池でのみ本製品をご利用ください。**他社製の充電池での本製品のご使用は、火災を引き起こす危険性があります。取扱説明書に記載している充電池でのみ、本製品をご使用ください。

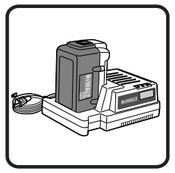
●**充電中でないときは、プラグをコンセントから必ずはずしておいてください。**

●**延長コードにつないで使用しないでください。**

●**「充電上の注意事項」を必ずよくお読みください。**

充電の手順

◆ 充電のしかた(DE9000)



⚠ ご使用の前に、必ず取扱説明書の全ての事項を読んでください。

(1) 充電器の定格板に表示してある電源と、コンセントの電源が一致していることを確認してください。家庭用電源のコンセントに充電器の電源プラグを差込んでください。3つのランプが点滅して、通電されたことをお知らせします。

(2) 充電池を充電器に差し込みます。充電器に充電池がしっかりと差し込み口にはまっているか確認してください。充電器には、3つの充電ランプが装備されていて、それにより充電状態を知ることができます。

(3) 3つの充電ランプが赤く点滅すると、充電池の充電完了です。充電ランプの点滅で、充電池の充電の状態を知ることができます。下記の表は、充電池の状況を示したものです。充電終了後、充電器に充電池を放置したままにしても問題はありません。

☼● ● ▯	**0% - 33%**	充電ランプ0つ
●☼● ▯	**33% - 66%**	充電ランプ1つ
● ●☼▯	**66% - 99%**	充電ランプ2つ
● ● ● ▮	**100%**	充電完了、充電ランプ3つ

● :点灯　☼:点滅

◆ 充電器のトラブル探知機能
本充電器は、充電ランプの点滅により充電器や充電池のトラブルを探知できるようになっています。トラブルは異なったパターンで、充電ランプが点灯することで知らせます。

(1) 電源からのトラブル:●●　●●　●●
充電器が直流から交流に変換するポータブル発電機等を使用した場合、充電器は一時的に使用不可能になる場合がありますので、ご使用は控えることをお勧めします。万が一使用不可能になった際は、3つの充電ランプが2回点滅を繰り返しお知らせします。電源が定格許容値を超えているため、電源が安定するまで様子を見てください。

(2) 充電器のトラブル:● ▬ ● ▬ ● ▬
充電器に何らかの故障が生じた場合、3つの充電ランプが長い点滅→短い点滅というように点滅を繰り返しお知らせします。故障した充電器は、お買い求めの販売店または所定のサービスセンターにご相談ください。

(3) 充電池のトラブル:●●●●●●●●●●
充電池になんらかの故障が生じた場合、3つの充電ランプが同間隔で点滅しお知らせします。
①この場合、充電池を一度充電器からはずしもう一度差し込んでください。
②同じ状態が続いた場合、異なる充電池を充電器に差込み充電器が故障しているか一度確認してください。異なる充電池が充電された場合、最初の充電池になんらかの故障が発生したことを意味します。
③故障した充電池は、お買い求めの販売店または所定のサービスセンターにお持ちになるか、地域で指定されている回収・処置方法に従ってください。

◆ 充電がうまく行われないときは
(1) 電源コンセントに電灯などの他の電気機具を接続して、確かに電流が来ているかを調べる。
(2) 電源コンセントが、壁の電源スイッチと連動しているか確認する。
(3) 周囲温度が4℃以上、及び40℃以下の環境下で充電を行なったか確かめる。
(4) それでも充電されないときには、お買い上げの販売店にお買い上げ時のレシートなどと一緒にご持参のうえご相談ください。

⚠ 充電上の注意事項
●充電中、充電器と充電池は触れると暖かく感じるようになります。これは正常な状態であって、問題はありません。
●充電池を充電していないとき、充電器のプラグは電源コンセントからはずしておいてください。スチール・ウール(鉄綿)、アルミホイル、その他の金属切り粉等により、充電器の充電端子が短絡する危険性があります。また、これらの材質からはなれた場所で充電器を使用することを心がけてください。充電器のプラグは電源コンセントからはずした状態で、これら異物を取り払ってください。
●どんな液体も充電器内に入らないように気をつけてください。感電を引き起こす可能性があります。充電池の冷却を容易にするため、ご使用の後、充電器と充電池は高温になる場所で保管しないでください。
●充電器は、お客様がご自身で修理することはできません。ご自身で充電器を開けられると静電気が発生し内部部品が故障する可能性があります。かならず所定のサービスセンターの有資格者に修理/メンテナンスを依頼してください。

◆ 充電池チューンナップ充電機能
充電池は何度も充電し、使用するうちに本来ある性能を発揮しなくなることがあります。充電池チューンナップ充電機能は、充電池セルの性能をピーク電圧容量で維持させる機能です。チューンナップ充電には約8時間を要します。この機能は週に一度、もしくは約10回の充放電の割合で、ご使用になってください。

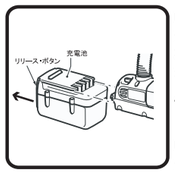
※通常の充電をした後そのまま充電地を充電器に乗せておくことで、チューンナップ充電機能に移行します。

製品の特色と使用方法

⚠ デウォルト社製リチウムイオン充電池は充電されていない状態で出荷されます。最初にご使用のときは、ご使用前に必ず充電を十分にしてください。

◆電池の取り付け方/取りはずし方

⚠ 警告 充電器を本体に取り付ける前に、必ずON/OFFスイッチが切れている状態にセットされていることを確認してください。



取り付け方:
充電池を本機に取り付けるとき、充電池の向きが本体下にある挿入口と合っていることを確認し、「カチン」としっかりはまるまで電池を差し込んでください。

⚠ 充電池が十分充電されていることを確認してから本品をお使いください。

取りはずし方:
充電池を工具から取り外すとき、充電池についているリリース・ボタンを押し、充電池を矢印の方向にスライドさせると工具から外れます。

⚠ 充電池を充電する際、「充電の手順」の項に従って実施してください。

◆再充電

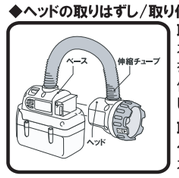
いつものような仕事をさせたときに工具が力強く作動しない場合は絶対に使用せず、再充電してください。以前に少しだけ使用した充電池も、ご使用の前に再充電することを心がけてください。

使用方法

⚠ デウォルト社製リチウムイオン充電池は充電されていない状態で出荷されます。最初にご使用のときは、ご使用前に必ず充電を十分にしてください。

◆製品の使用方法
本製品は、手持ち型として持ち運ぶことも自立型として机や床に置いて使用することもできます。
自立型としてご使用の場合、本体ベース部分よりヘッドを取りはずしヘッドも床や机に置くこともできます。手持ち方としてご使用の場合、伸縮チューブ部分を持って持ち運ぶことができます。

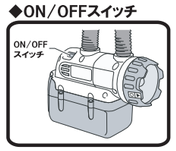
◆ヘッドの取りはずし/取り付け方法



取りはずし:
本体ベース部分を片手で押さえ、もう一方の手でヘッド部分をベース部分よりスライドさせ引き抜きます。作業に必要な位置まで伸縮チューブを伸ばし、ヘッドを机や床の上に設置します。

取り付け:
ヘッド部分を本体ベース部分にあわせ、スライドさせながら本体ベース部分に取り付けます。ヘッド部分が、本体ベース部分にロックされるまで確実に取り付けてください。

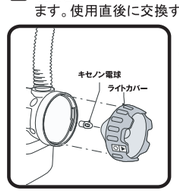
◆ON/OFFスイッチ



本体後ろにあるON/OFFスイッチをレンズを前方に向けた状態で右に押すと、ライトが点灯します。
本体後ろにあるON/OFFスイッチをレンズを前方に向けた状態で左に押すと、ライトが消えます。

◆キセノン電球の交換 (DE9083)

⚠ 使用直後は、レンズホルダーやレンズ、キセノン電球が光で熱くなっている場合があります。使用直後に交換する場合は、使用後しばらく経ってから交換してください。



キセノン電球を交換する際は、レンズホルダーを外してから使用済みのキセノン電球を取り外してください。その後、新しいキセノン電球を取り付けてください。レンズホルダーを再度装着してください。
本機の交換用キセノン電球は、「DE9083-18V」です。

⚠ キセノン電球の光を直接見ないように、気をつけてください。